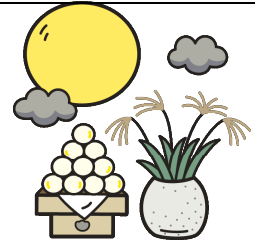




2学期は

なりたい自分に向かって努力
言葉の力を大切にして協力



2学期が始まって2週間余りが過ぎ、学校には子供たちの元気な声があふれています。水槽にいたはずの魚が夏休みの間にいなくなったと心配し、じっと水槽を見つめ探している子、時間になったからと、あと一瞬で勝敗の決着がつくドッジボールをやめて走ってくる子、優しさと強さを感じるすてきな杉っ子たちです。

2学期の始業式では冒頭の二つのことについて話をしました。

「なりたい自分」というのは、自分の中の「好きな自分・あこがれの自分」のことです。「どんな時も笑顔でいる自分」「失敗してもくじけない自分」……。どんな自分になりたいか、子供たちと一緒に考えてみました。それに向かって毎日、努力をすることを決めて、続けてほしいと思います。努力している子供は、友達のがんばりや気持ちにも目を向けられ、つながりを深めることができます。

そして、「言葉の力」に関連して、右の詩を読みました。

日本には「言霊」という言葉があります。古代から、言葉には魂が宿っていて、言葉にした瞬間にその言葉に生命が生まれ、そのことが実現されると考えられてきたそうです。物や人を攻撃する言葉は、何も生み出さず、自分の周りを壊していきます。「前向きな言葉」「優しい言葉」「勇気づける言葉」を大事に、温かい仲間づくりを進めていきたいと思っています。

ひとつのことは
北原白秋

ひとつのことはでけんかして
ひとつのことはでなかなおり
ひとつのことはで頭が下がり
ひとつのことはで心が痛む
ひとつのことはで楽しく笑い
ひとつのことはで泣かされる
ひとつのことは
それぞれに
ひとつの心を
持っている
きれいなことはきれいな心
やさしいことはやさしい心
ひとつのことは大切に
ひとつのことは美しく

当たり前を続けると特別に！



「杉っ子の決まり～学習用具～がんばり週間、〇日目です。さあ、筆箱の中身のセルフチェックをしてみましょう」と、学力向上部会の教員が放送でさわやかに呼びかけています。削った鉛筆5本、消しゴム、…と、指を下りながら全校一斉に確かめています。

当たり前を続けている自分を誇りに思えるように、「明日はしてこよう」「揃っていると気持ちがいいな」と前向きになれるように、セルフチェックの後に担任は子供の表情を見ながら声かけを行っています。5項目全部できている子供は「ほめほめタイム」で拍手をもらってうれしそうです。がんばり週間の1週間で5項目達成者の割合が40%以上、上がったクラスもありました。

学期初めに全校で行ったセルフチェック週間でしたが、自分の習慣となるといいですね。



心の健康教室

1学期の子供たちの様子やアンケート調査から、自分のイライラとどう付き合っていくかという課題が見えてきました。そこで、本校のスクールソーシャルワーカーの村田己智子先生に、学年ごとに心の健康教室を行っていただくことにしました。第1回目は、1年生と4年生でした。

「イライラは自分を守る働きもあるけれど、大きくなると危険だよ、爆発しないようにしようね」と、対処方法を一緒に考えたり教えてもらったりしました。「ぼく、できんかもしれん」と言う子に、「よく言ってくれたね、できない自分、失敗してしまう自分だと分かっていることが大事だよ」と受け止めてくださる先生との温かい会話が印象的でした。自分を見つめ、心に栄養を与える時間になったようです。



<1年生の感想から>

- 「ありがとう」は、幸せを呼ぶ魔法のことばだと初めて知りました。
- 友達を笑顔にしたいな。
- イライラしている人がいたら離れようと思ったよ。優しい言葉を使うよ。
- 優しい言葉を使って、自分も友達も優しくしていきたい。
- プロジェクターを見てあったかい気持ちになりました。



<4年生の感想から>

- 安全で安心な小杉小学校を作りたいから意識したい。がんばりたい。イライラしても人や物に当たらないで、一人の場所でイライラを落ち着かせる!!
- イライラしている自分に「だいじょうぶ」と話しかけるといいと思う(周りに聞こえないように)。がんばっている人をじゃましないようにするといい。
- 深呼吸などをして少しでもストレスをためないようにしたいと思いました。困っている人に声をかける行動をとると、相手は少しでも気持ちが楽になると思うので、見かけたら「だいじょうぶ?」と声をかけたいです。
- いつもイライラがいっぱいだからもっと思いやりをもちたいし、イライラの爆発を防ぐために自分の「まほうの言葉」を作りたいなと思いました。

体験を通して学ぶ

2学期は校外学習や外部講師の方との授業など、体験を通して学ぶ機会がたくさんあります。誰の姿から何を学んだか、自分がどのように成長したか、振り返りを大切に学びを充実させていきたいと思えます。3年生の地域探検には学校教育サポーターの温井さん、岡岸さん、横山さんにもご協力いただき、ありがとうございました。活動の詳細はホームページで公開していますので、是非ご覧ください。



【2年生】ねいの里で自然や生き物に親しみました。



【3年生】地域の方からお話を聞き、小杉の人や町の魅力に触れました。



【4年生】四季防災館で防災意識を高めました。



【5年生】能登青少年交流の家で友達と力を合わせて活動しました。